

プレスリリース
即時リリース

**シティニオンは、ジェームズキャメロン監督による大ヒット
作映画「アバター」のグローバルのツアー展示興行権を獲得。**



2020年7月1日-シンガポール

シティニオンホールディングスは、子会社のビクトリーヒルエキシビションズが、ジェームズキャメロンの大ヒット映画アバターを題材にするグローバルツアー展の複数年にわたるライセンス権を取得したことを発表しました。シティニオンはこのエキサイティングな共同事業で、ディズニーのロケーションベースエクスペリエンス部門、ジェームズキャメロン、ジョンランダウのライトストームエンターテインメント社と緊密に連携してまいります。

アバターが今後4つの続編の最初のリリースを来年予定している中で、シティニオンは世界中の観客がユニークに魅力的な体験を提供できることを楽しみに思っております。革新的な最先端のツアー展では、映画の舞台である遠い月、パンドラの魅惑的な驚異を探検できる、インタラクティブで多感覚なセグメントが数多く展示されます。

シティニオンの会長兼最高経営責任者であるロンタンは次のように話しています。「ディズニー、そしてライトストームエンターテインメントと仕事が出来て光栄です。私達全員が、芸術性と独創性を活かして、これらの体験を作り上げるという同じビジョンを共有しています。このコラボレーションに参加できることを嬉しく思います。この映画の最初の続編には多くの期待が寄せられており、映画のリリースを、さまざまなファンのための没入型の体験でサポートするための世界的な取り組みの一部となる事に、喜びを感じております。」

ライトストームエンターテインメントの関連事業開発担当社長、キャシーフランクリンは次のように付け加えています。「このグローバルツアー展示のためのシティニオンとの強力な新しい関係は、世界中のアバター関連行事の影響力の継続的な拡大において重要な役割を果たすでしょう。」

2009年にリリースされたジェームズキャメロンのアバターは、映画史上売り上げ最高額の映画で、興行収入は約28億ドルで、10年間の記録を保持しています。異次元のビジュアルと画期的な特殊効果で世界中の観客を魅了するこの映画は、瞬く間に世界的な現象となりました。アバターは今後4つの続編が続き、最初の続編は2021年12月にリリースされる予定です。

ビクトリーヒルエキシビションズ

ビクトリーヒルエキシビションズは、シティニオンホールディングスの子会社であり、訪問者を魅了し、教育的価値のあるインタラクティブなエキシビションの作成するため作られたエキシビション制作会社です。25年の経験と世界中の技術を屈指したパイオニアとの協力により、ビクトリーヒルは驚くべきインタラクティブな体験を生み出し、クライアントのニーズに基づいて適応し、あらゆるユニークなニーズを満たすことを目的にしています。

シティニオンホールディングス

そのグローバルなリーチと国際的なパートナーシップによりシティニオンは世界中のどこのクライアントに対してもサービスを提供することができます。シティニオンは、2005年以来、シンガポール証券取引所のメインボードに上場され、2019年2月にシティニオンのエグゼクティブチェアマン兼グループCEOであるロンタンが所有するWest Knighton Limitedによって、香港のベテラン起業家であり投資家であるジョンソンコーチュンシュンとともに民営化されました。ジョンソンコーチュンシュンはキャピタル市場のベテランであり、多くの上場企業の管理権と取締役を務めてきました。2019年5月、シティニオンは、CITIC Capitalをシティニオンの約10%の株式を所有する新しい株主として迎えました。CITICキャピタルは、中国最大のコングロマリットの1つであるCITICグループの一部であり、世界で100のファンドおよび投資商品にわたって運用されている資産は290億米ドルを超えます。グループの他の機関投資家には、シンガポール政府系投資社EDBIと、プライベートエクイティ投資に焦点を当てたシンガポールに本拠を置く投資機関パビリオンキャピタルが2019年8月と10月にそれぞれ戦略的投資を行い、グループのさらなる投資とグローバルな拡大を支援しています。詳細については、www.cityneongroup.comをご覧ください。



For Investor Relations/Media inquiries, please contact:

Wong Yi Lin

Head, Corporate Relations

Cityneon Holdings

Tel: +65 6571 6338

Email: ir@cityneongroup.com